WIND FROM FUTURE

SEIHO PRODUCTS OFFICIAL NEWSLETTER
WIND FROM FUTURE 2017 Vol. 43

特集 ■家族構成・ライフスタイルに合わせ、最適セキュリティ
■ライフディフェンス・エア施工早わかり
■床下換気の新標準「タービン・ユニット」
□シリーズＳＥＩＨＯナビゲーション「テストハウスＡ棟／Ｂ棟」

ご挨拶

拝啓。陽春の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り深く感謝申し上げます。

さて、いよいよ四月となり気分的にも穏やかな季節となりました。弊社ではシーズンインに向けてライフナップの整理整頓を実施、より一層市場のニーズに応えられる商品構成を目指しています。

その中で新・自主警備型セキュリティシステム「ライフディフェンス・エア」は、顧客への新な提案商品として活用いただくケースも増えてきました。高機能でありながら簡単な施工とシンプルな操作を基本とした、業者にもユーザーにもやさしいセキュリティ機器として、評価いただいています。今回のニュースレターでは、その「ライフディフェンス・エア」が実際にどのように家庭で使われているか、またその施工・設定についてわかりやすくまとめています。なんとなくセキュリティ機器は難しそうだと感じておられるお取引先業者に、もっと身近な商品として考えていただくための特集といたしました。

また、床下換気システムについては、従来のパネル型からブロワー型への取り扱いモデルの切り替え、設置１０年越えユーザーへの買い替えアプローチも順調に進んでいます。あわせて、外気の水蒸気量を検知してファンを動作させる「ハイブリッド・コントローラー（特許取得）」が組み込まれたタービンユニット系商品の拡大に力を入れるべく周辺機器、資料の整理充実を図っております。改めてご提案の機会を作っていただけると幸いです。

世界情勢が不安定な中、日本国内の経済も先が見えにくい状況が続いていますが、弊社としての社会的役割をしっかりと意識し、まずは自らの足元をしっかり照らす「照于一隅」の精神で努力してまいりたいと考えておりますので、引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

敬具

平成二十九年　四月
セイホープロダクツ株式会社
代表取締役社長　大石　龍也

お客さまとSEIHOをつなぐコミュニケーションペーパー

あすのビジネスのヒント！ PICK UP TOPICS

多岐にわたる試験・実験・測定を繰り返し行うためのSEIHO独自の施設、測定装置・器具とその内容をご紹介。

SEIHO N series ナビゲーション ② テストハウス Ａ棟／Ｂ棟

「実際に商品が使用された時に一体どのような効果があるのか。使用しない時との差がきちんとデータ化されているか。」販売店がユーザーを説得、説明しやすい対比実験を行なうことができる施設が「テストハウス」です。建物は寄棟屋根型木造軸組工法で面積約21.6坪、全く同じ家屋が二棟横並びで建っています。

■SEIHOテクニカルセンター敷地内に全く同じ設計の戸建て住宅２棟のテストハウスがある。社内の実験はもとより、他社の実験に貸し出すこともある。

テストハウスでは床下や小屋裏の換気システムの設置・未設置において温度・湿度の変化などさまざまな効果試験を行っています。同じ周囲環境で比較実験を行なうことで実態に合った「データ比較を可能にしています。通常、このような施設がない場合は一つの建物で「定期間測定、製品設置の有無による効果データを作成しますが、その場合前後の期間の気候条件等が同じではないため精度の低いデータとなってしまう。

実験としては、各種換気システムの設置効果測定（床下の木材含水率推移、小屋裏・室内の温度変化、サーモグラフ、エアコンの消費電力変化等）が主となりますが、その他実験環境下でのフィトンチッド効果持続試験や製品・部品の耐久試験も行なっています。

■小屋裏換気状況を目視確認できるように天井面の一部をクリアパネルに変更、スモークを使った気流解析実験も可能となった。

■温度試験は数値だけでなく、サーモグラフィーで視覚的に温度の差異がわかるようにしており実際に生活する人にどのように影響するかを判断する。

■Ａ棟・Ｂ棟各床下に湿気をつくり、床下換気の設置、未設置においての木部含水率を高性能水分計で測定する。

視察に関するお問い合わせ・ご相談は、担当営業またはセイホープロダクツ営業本部までお気軽にどうぞ

小屋裏換気システム キャンペーン大好評実施中！【期間：2017年5月1日～7月末迄】

年々夏期の暑さが厳しくなる中、真夏日においては、小屋裏の温度が50度以上にもなります。

小屋裏にこもった熱気は、室内の温度も上昇させエアコンなどの冷房機器の効果を低下させさらに暖房や冷房による室内と小屋裏との温度差が、結露や湿気の原因になり、住まいに悪影響を与えます。

住まいを長持ちさせるために、通常の自然換気に機械による強制排気をプラスすることで、気候や季節の変化、又建物の周囲環境に影響されず安定した十分な換気ができるメリットが生まれます。

まずは、小屋裏の換気対策をしっかりとされることをおすすめします。

このたび、未だ小屋裏換気の導入に至っていない販売店さまへ向けてキャンペーンを企画いたしました。
小屋裏換気システム（対象商品：風之介プロワー２４）の新規お取扱い
お試し特別価格での提供と、販売1セットにQUOカードを進呈致します。
このキャンペーンを通じて新規お取扱いによる販売店様のビジネス拡大、営業社員様の意識づけ顧客様に対するアプローチなどのきっかけにしていただければ幸いです。　詳しくは当社担当営業へご連絡ください。

●SEIHOオフィシャルニュースレター『ウインド・フロム・フューチャー』2017年　第43号　●発行日 / 2017年4月20日発行
●発行 / セイホープロダクツ株式会社　機器営業本部　〒816-0971 福岡県大野城市牛頸2364-3　tel 092-595-0704　fax 092-595-0931

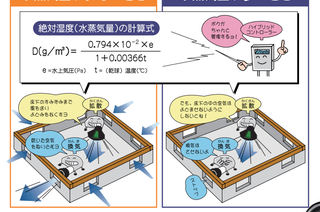
＊最新情報はこちらで　SEIHO-WEB　www.seiho-sdk.co.jp

このニュースレターは、環境にやさしい大豆油インキ（SOYINK）を使用しています。
WFF4383T-170420

床下換気の新標準「タービン・ユニット」

水蒸気量（絶対湿度）を検知して最適運転。

桜の季節とともに、シロアリ（羽アリ）の発生、また床下の湿気問題に対する関心が高まってきます。弊社が床下換気システムの発売を開始してから早３５年を経過しました。その間、住宅も高気密高断熱性、強度等大幅に進化しています。しかしながら高温多湿である日本の気候風土により、床下の湿気問題については残念ながら解決できていません。地中からの湿気に対しては防湿シートやコンクリートにより発生を抑えられてきましたが、コンクリートそのものの排湿による床下内の結露や、床下空気中の湿気は現在も住まいの大敵として存在し続けているのです。その結果、木部強度の劣化や、カビ・腐朽菌の発生にもつながります。



特許「ハイブリッドコントローラー」で効率的・効果的な運転を実現

そして弊社の床下換気システムも住宅工法の変化に合わせさらに進化し続けています。特にファンを多角的に制御する「ハイブリッドコントローラー（特許取得）」の完成で、床下という特殊な環境に合ったプログラムで動作させることが可能になりました。

「タービンユニット」は屋外の水蒸気量（絶対湿度）を専用のセンサーで検知し、水分量の多い空気の床下への流入をコントロールさせます。合わせて独立制御の撹拌／拡散型送風機を時間運転させることで換気ファンが停止している時も床下の空気を活発に動かし結露が発生しにくい状況を作り出します。撹拌／拡散型送風機にはフィトンチッドカートリッジが標準装備※１されていますので床下の消臭や抗菌（カビ対策）作用※２の発揮が期待できます。

安全性を強化

さらに、送風機本体モーター部には故障センサーが内蔵され万がいち送風機がロックした場合もコントローラーに点滅表示され知らせてくれます。またオプションの浸水センサーを組み合わせると床下浸水時にはブレーカーが落ちる前に床下換気システムを緊急停止させますので安心です。

床下の環境改善にはまず床下をしっかり換気すること、床下の空気を動かすことが大切です。そしてそれを実現するためにセイホープロダクツが自信を持って推奨する「タービンユニット」シリーズをぜひご活用ください。

（※１）お試し版が付属になります。
（※２）使用植物精油の効果

消臭カートリッジ交換で顧客との結びつきを強化

フィトンチッド（天然植物精油）を使用した商品展開の中で、あらためて床下撹拌／拡散型送風機（フィトンチッドカートリッジ標準装備※１）が注目されています。

床下環境の改善策として、消臭・抗菌効果※２が期待されるフィトンチッドの活用はエンドユーザーの関心も高く、床下換気製品としての付加価値も高まり、販売提案時の大きなＰＲポイントになります。特に換気システム設置当初の効果は換気、消臭ともに大きな変化が見られることでエンドユーザーの満足度も大きくアップします。

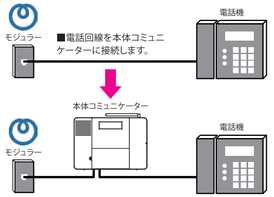
床下用フィトンチッドカートリッジは約１年で交換となります。日頃あまり接触することの少ない大切な顧客への、定期的なフォローアップや情報の吸い上げ何か困っていることはないか等につなげるアイテムとして積極的に活用いただくことが新たな商品サービスの提案に続いていくことになります。１年に一回の顧客接点が大きな信頼関係を構築し、メイン事業・サービスのリピート率を高めることにもなるのです。

過去に設置した商品にも追加セット可能です。

ライフディフェンス・エア施工早わかり

本体コミュニケータの設置

「電話回線の接続」



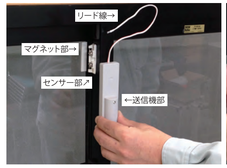
■設置例１：一般電話機の近くに設置した事例

■設置例２：光電話機器の近くに設置した事例

※一般電話機が接続してある回線はどの回線でも使用できます。
※ビジネス回線は使用できません
（一般電話機が接続可能なFAX複合機は使用可能）

窓ドアセンサーの設置

①各部品を貼り付けます



※取り付け箇所の汚れ（水分、油分）は十分にふき取ります。

②リード線をネジ止めします

※センサー部のガラス管をさわらないように注意します。

③センサー部のフタをしめて完成

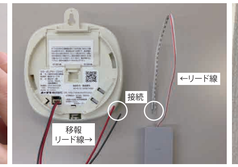
※薄型マグネットを採用し、施工性が向上します。

火災センサーの設置

①火災センサー用に切替えます

■テストボタンを押したまま電池を挿入すると火災センサーモードとなります。

②リード線を接続します



■火災警報器とワイヤレス送信機の接続
（リード線の長さを調整します。）

③しっかり取り付けます

■両面テープでの固定が難しい場合は、ノックアウト部の上からネジ止めします。

本体コミュニケーター設定

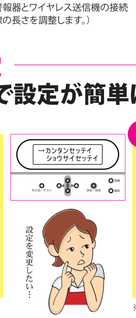
「音声ガイダンスがあるので設定が簡単に行えます」

➡かんたん設定

セキュリティシステムを基本設定で使用することができます。

①センサーやリモコンの登録
②通報先の登録

基本設定はこれだけ!



➡詳細設定

詳細機能を設定することでお客様の使用環境に応じた使い方ができます。

待機時間を変更したい
みまもり時間を変更したい
暗証番号を変更したい…など

※詳細設定を行わない場合でも、初期設定で各機能を使用することができます。

SEIHO HEADLINE

家族構成・ライフスタイルに合わせ、最適セキュリティ。

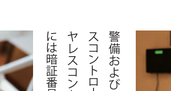
今号では、自主警備型セキュリティシステム「ライフディフェンス・エア」がご家庭で実際に設置されている様子を取材しました。設置場所や使い方、予想される効果などご参考にされてください。

■設置システム内容：
ライフディフェンス・エア
「スタンダードセット」×１
窓ドアセンサー×１０
火災センサー×２
非常ボタン×２
可動式非常ボタン×１
リモコン×４
ガレージセンサー×1
みまもり用センサー×１

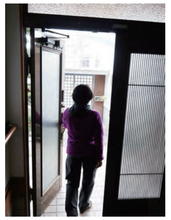
■家族構成：
ご主人（５２）、奥様（４７）、娘さん（２０）、お祖母ちゃん（８３）

活用事例１「防犯」

奥様かお祖母ちゃんのどちらかが在宅している日中は、車や人通りも多いため警備モードは使用されていません。夜はご主人や娘さんが帰宅するまで玄関以外は警備状態にしたいという要望で、写真のようにワイヤレスコントローラーを６エリアで分けて部分警備しやすくしています。



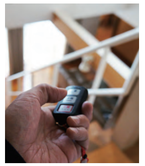
昼間は玄関と勝手口にカギをかけていませんが、チャイム通知機能をオンにしているため、人の出入りがあった時はチャイム音が鳴り知らせてくれます。安心感が倍増したとのことでした。



■玄関と勝手口のセンサーが感知するとチャイムがなるように設定。人の出入りが音で確認できるだけでなく安心感が得られる。

家族全員が帰宅し夕食が済むとお祖母ちゃんを除いた３人は二階に移動してしまうため、「各警備（外出警備）」を開始します。

警備および解除はリモコンでもワイヤレスコントローラーからでも出来ます。ワイヤレスコントローラーで警備解除する時には暗証番号の入力が必要となります。



■リモコンは見通しで約８０ｍの距離まで届く。この お宅では警備、解除の操作は二階からリモコンで行っている。

活用事例２「見守り」

日頃在宅率の高いお祖母ちゃん。一人で留守番のときも多く（何かあったときが心配）なご夫婦が「見守り機能」に注目されました。

お祖母ちゃん用のトイレドアにセンサーを取り付け、ドアの開閉（無事）を確認できるようにしました。

■無活動が確認されるとご主人のスマートフォンに知らせてくれる。

設定は８時間とし、８時間内にトイレを使用していない場合は異常とみなしご主人（ご主人が取れない場合は奥さん）のスマホに通報します。※通報メッセージは「活動を確認できません」

また、正常に活動されている場合も安心コールの意味で毎日正午にワンコール発報する機能もオンにしているので、出張時も無事を実感でき安心されているそうです。

活用事例３「非常通報」

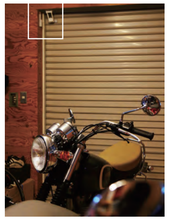
非常時通報もお祖母ちゃんを基本に考えています。非常ボタン付きリモコンは家族全員が所持。ただ、カバンの中に入れっ放しだったりどこか離れたところに置いている場合も想定し、ポイントとなる場所に非常ボタンを設置しました。一番に必要性を感じておられたのはお風呂とトイレ。室温の変化や無理な姿勢が原因で急に具合が悪くなったときです。そこで、お風呂の中には可動式の大きめな非常ボタン、脱衣所とトイレには固定式の非常ボタンを設置。

お風呂用可動式非常ボタン

脱衣所とトイレには固定式非常ボタン

また、ヘアアイロンを毎日使用している娘さんの部屋にも取り付けしました。

■台所はガスコンロ近くの壁に、娘さんの部屋はヘアアイロンを使う頭上の天井に無線式火災センサー煙感知タイプを設置。



活用事例４「火災」

オプションの火災報知機を組み合わせると万が一、台所で火を消し忘れたりして火災が発生した場合迅速に通報があります。（警備設定に関係なく２４時間監視）

活用事例５「ガレージ」

車やバイクの盗難も増えてきています。念のためにシャッターセンサーを設置。ガレージの中のものを盗み出そうとシャッターをあけた瞬間に自動通報してくれます。部分警備もできるようガレージ単独でのエリア設定にしました。在宅中でも離れたガレージだけ警備することもでき安心です。

活用事例６「ワンタッチダイヤル」

ライフディフェンス・エアのワイヤレスコントローラーには緊急時用にワンタッチダイヤル連絡先を２件登録できます。このお宅では、ご主人、奥さんの携帯電話は非常通報先として登録していますから緊急用として１１０番と１１９番を登録しました。

■携帯電話が手元になくとも ワンタッチダイヤルを使えば直接救急車や警察を呼ぶことができる。
※ハンズフリー会話は本体コミュニケーターそばで行ってください。

一度使うともう手放せない安心感。

ライフディフェンス・エアは家族構成やライフスタイルに合わせて自由に設定できるセキュリティシステムです。しかも操作は簡単。施工も無線式なので配線を引き回してお住まいを傷つけることもありません。センサーの電池交換も約５年に１回だけですから面倒なメンテナンスもほとんど不要です。

ライフディフェンス・エアを使うと、多くの利用者の方が口を揃えてこれまで意識していなかった安心を改めて感じたとおしゃっています。

警備ボタンを押してからでないと眠れなくなったとの感想も多くあります。

事業領域拡大商品としても注目されています。

安全は自ら対策する時代になりました。一般家庭やオフィス・店舗など様々なシチュエーションでも自在に提案可能な「ライフディフェンス・エア」。ビジネスフィールドの拡大に是非ご活用ください。

■専用サイト：www.seiho-sdk.co.jp/LDair/

■専用マンガ冊子